

貸借対照表(案)

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	令和3年3月31日	令和2年3月31日	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,069,257	6,341,094	1,728,163
未収金	181,700	280,000	△ 98,300
前払費用	152,625	152,625	0
仮払金	0	0	0
立替金	0	0	0
特定資産繰入	0	0	0
流動資産合計	8,403,582	6,773,719	1,629,863
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	1,775,000	0	1,775,000
加入積立引当資産	8,600,000	8,500,000	100,000
撤去引当積立資産	0	0	0
修繕引当積立資産	0	0	0
50周年記念事業引当資産	599,693	599,688	5
特定資産合計	10,974,693	9,099,688	1,875,005
(2) その他の固定資産			
什器備品	7,709	7,709	0
電話加入権	59,192	59,192	0
差入保証金	1,500,000	1,500,000	0
その他の固定資産合計	1,566,901	1,566,901	0
固定資産合計	12,541,594	10,666,589	1,875,005
資産合計	20,945,176	17,440,308	3,504,868
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	30,000	81,628	△ 51,628
前受金	0	0	0
預り金	208,027	173,682	34,345
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	0	0
流動負債合計	308,027	325,310	△ 17,283
2. 固定負債			
長期借入金	0	0	0
退職給付引当金	1,775,000	80,000	1,695,000
固定負債合計	1,775,000	80,000	1,695,000
負債合計	2,083,027	405,310	1,677,717
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	18,862,149	17,034,998	1,827,151
正味財産合計	18,862,149	17,034,998	1,827,151
負債及び正味財産合計	20,945,176	17,440,308	3,504,868

財務諸表に関する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

建物・建物付属設備・構築物・什器備品は直接法における定額法による。

機械装置は直接法における定率法による。

② 無形固定資産

ソフトウェアは法人内における利用可能期間（5年）に基づき直接法における定額法による。

長期前払保険料は均等償却を実施している。

(2) 退職給付引当金について

退職給付引当金については、期末時点での要支給額を計上している。

(3) 消費税の処理方法

消費税等の会計処理は税込方式による。

2 特定資産の財源・増減額及びその残高

特定資産の増減額とその残高は、次のとおりである。

特定資産の財源は、すべて一般正味財産からの充当である。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当 期 末 残 高
退職給付引当資産	0	1,775,000	0	1,775,000
加入積立引当資産	8,500,000	100,000	0	8,600,000
50周年記念事業引当資産	599,688	5	0	599,693
合計	9,099,688	1,875,005	0	10,974,693